【事業名】

安心して走りたくなる健康・交流まちづくり事業

【実施団体名】

仙台駅東まちづくり協議会

1　事業実施団体について

仙台駅東まちづくり協議会

事業実施団体の概要

団体名：仙台駅東まちづくり協議会

＜団体の目的＞

仙台駅東エリアのにぎわい創出と、安全・安心な環境づくりを通じて、地域の価値を持続的に高めること。

＜これまでの取り組み＞

- 宮城野通や榴岡公園等を活用した社会実験
- マルシェ、キッチンカー、地域交流イベント等の実施
- 公園・道路等の公共空間の利活用
- Webサイトや情報誌による地域情報の発信
- まち歩き、ラウンドテーブル、シンポジウム等の実施
- 2026年3月に「仙台駅東まちづくり計画」を改定し、「暮らしたいまちNo.1」を目指すプロジェクト型まちづくりを推進



「改訂版まちづくり計画」を市に提出

2　令和８年度事業の実施内容

（1）課題

現状

- 仙台市は**全国規模の陸上大会の開催地**であり多くのランナーでにぎわう
- 仙台駅東エリアは**榴岡公園**などの公園、**広い歩道**など走りやすい道が多い
- 日常的なランナーも多く、夏場は**夜間のランナー**も増える

課題


地域のつながりが希薄


安全・防犯の懸念


にぎわいが断続的


情報発信の不足

（2）事業の目的

交流の活性化
ランニングがきっかけとなり、住民と来街者の交流を促進してコミュニティを強化する。

健康増進の促進
ランニングを通じて地域住民の健康状態を改善し、健康意識を高める。

防犯体制の強化
安全で安心できる環境づくりにより、地域の防犯意識と体制を向上させる。

仙台駅東エリアを『ランニングの聖地』に！

2　令和８年度事業の実施内容

（３）令和８年度事業の目標

事業内容

現状把握

エリア内のランニング環境・利用状況や実態など、現状と課題の把握

コース設定のWS

ワークショップに基づく、駅東エリアの魅力を高めるランニングコースの検討

推進計画作成

次年度以降のランニングプロジェクト推進計画の作成

助成期間終了後の展望

・関係団体との連携
・ランニングマナーの作成・周知
・ランニングイベントの開催
・ランニングステーションの誘致



（４）事業の実施体制

仙台駅東まちづくり協議会

- 事業全体の統括、会計、仙台市・地域関係者との調整
- アンケート調査、ヒアリング及び現地調査の企画・実施
- イベントの企画・運営、広報、参加者募集
- 調査・実証結果の整理、次年度計画の検討

外部団体等との連携

- ランニング関係団体：専門的な知見の提供、コース・イベント企画への助言
- 大学・スポーツ関係者：競技・健康づくりの観点からの助言、情報発信への協力
- 地域事業者・施設：イベント運営、荷物預かり等の拠点機能、地域回遊の検討
- 地域・防犯関係団体：安全・防犯、歩行者との共存に関する助言

※ヒアリング・連携先
① (株)RUNDY　渡邉 代表
② せんだいスポーツサポーターズネットワーク（SSSN）　泉田 事務局長
③ 東北福祉大学　陸上競技部（女子駅伝）　冠木 監督
④ パトランジャパン　五十嵐 氏
⑤ 仙台元気塾　(株)福祉工房　萱場 社長、美濃 氏

2　令和８年度事業の実施内容

（５）事業スケジュールについて

月	活動
4～6月	事業方針の整理、現地調査、関係者ヒアリング
7～8月	アンケート調査の実施・集計
9月	調査結果の分析、コース試走、イベント企画
10月	広報・イベント参加者募集、10月31日イベント実施
11～12月	参加者意見の整理、結果分析
1～3月	次年度事業・社会実験計画の検討、成果取りまとめ

（６）使用経費について

現在までの事業収支

事業費総額	700,000	円
・仙台市助成金	500,000	円
・団体自己資金	200,000	円
支出済額	191,191	円
内訳		
・アンケート・広報費	55,760	円
・10／31イベント準備費	250,000	円
・会場費等	50,000	円
・ヒアリング先謝礼	40,000	円
・人件費（調査費）	280,000	円
・その他	30,000	円
計	705,760	円

3　令和８年度事業の実施状況

令和８年度事業の実施状況について

○ 事業開始時から現在までに実施している内容

- 現地調査、コース候補の確認及び関係者との意見交換を実施
- ランニング関係団体、大学、地域活動団体等への**ヒアリング**を実施
- 2026年7月22日から8月10日までWeb**アンケート**を実施し、510件の回答を収集
- 10月31日の「ランニングの聖地」**キックオフイベント**に向け、交流ラン・ウォーク、初心者向け企画、交流会等を検討

○ 今後の展開

- キックオフイベントを実施し、コース、安全性、参加者交流及び運営方法を検証
- 参加者アンケート及び関係者意見を整理し、今年度の成果と課題を取りまとめ
- 次年度以降、既存施設等を活用した更衣スペース・荷物預かり等の拠点機能の社会実験を検討

○ 審査会意見への対応

- アンケート調査等の実施について
  ランナー以外にも幅広く調査するため、夏まつり仙台すずめ踊り等の多世代が多く参加するイベント時に対面でアンケートを実施。510件のアンケートを集めた。

・ランニングをきっかけにした交流について
10月31日のイベントには、ランニングコースだけでなくウォーキングコースも設定し、榴岡天満宮を集合場所とし、地域住民も参加しやすく、イベント後も榴岡公園にてバーベキューで交流する機会を企画中。

・関係団体等との事前調整について
試走コースを基に宮城野区道路課、仙台東警察署等と相談するよう調整中。

3　令和８年度事業の実施状況

令和８年度事業の実施状況について



東北福祉大学　共生まちづくり学部
にて活動の取り組み発表



せんだいスポーツサポーターズネット
ワーク（SSSN）の5月例会にてＰＲ



SSSNの7月例会にてアンケート募集の
声掛け







7月25日.26日　夏まつり仙台すずめ踊り　にて来場者対象にアンケート実施

3　令和８年度事業の実施状況

令和８年度事業の実施状況について





スポーツ異業種交流会　RUNDY 渡邉氏 の講演会に参加



東北福祉大学　陸上部（女子駅伝）
冠木監督からのヒアリング









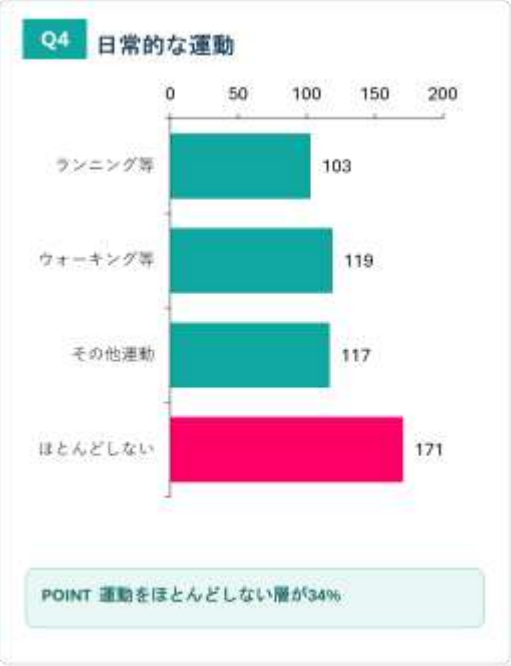
SSSNの9月例会にて
アンケート集計報告

ランニングプロジェクト実行委員の会議状況

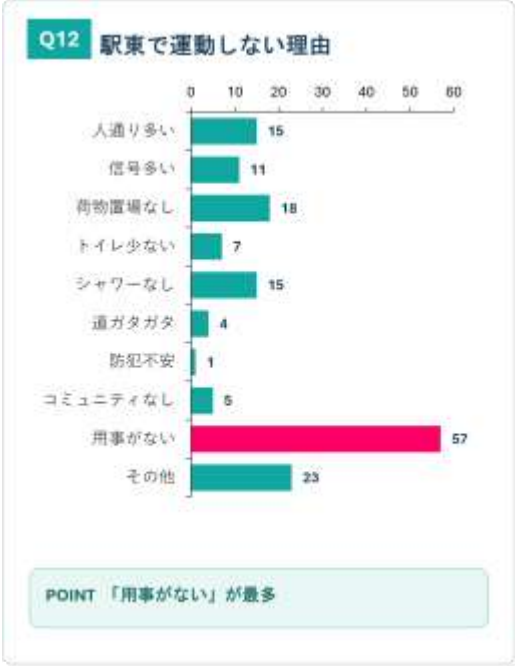
調査・ヒアリングから見えてきたこと

アンケート・ヒアリング調査

- ✓ 潜在需要　条件が整えば運動したい層や、運動習慣を取り入れたい層が一定数存在
- ✓ 安心・快適　安全性、景観、信号の少なさに加え、更衣・シャワー等の環境が重視
- ✓ きっかけづくり　おすすめコースなど、駅東に来る理由づくりへの期待







調査結果を踏まえ、10月31日のイベントで「走る・歩く・交流する」を実証し、次年度のランニング拠点づくりへつなげます。

3　令和８年度事業の実施状況

令和８年度事業の実施状況について



← 10月31日（土）ランニングイベント企画





ランニング　5kmコースの試走（RUNDY 渡邊氏同行）



